
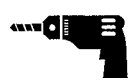




正しい運転操作- 8

● 交流、直流電気の使用可能範囲

交流、直流電気の使用は次の電気器具の使用可能範囲まで使用できます。使用する電気器具の消費電力 (W) をお確かめの上で使用ください。

	使用電気器具	使用可能範囲の目安		備 考
		単独運転	並列運転	
交 流	照明・電熱器など 	100V 900W まで	1台 1500W まで 2台合計 1800W まで	直流電気の取出しを併用する場合の交流電気使用可能範囲は左記の値から100Wを減じた範囲となります。
	電動工具類 	100V 720W まで	1440W まで	
	汎用モータ類 	100V 400W まで	800W まで	
直 流	バッテリー 	12V-8.3A まで		

▲ 注意

- 電気器具の合計負荷が発電機の使用可能範囲を超えた過負荷で使用しないでください。発電機損傷の原因となります。
- 電動工具・汎用モータ類の一部には使用可能範囲内であっても起動電流が大きい場合、または電気器具の状態により使用できないことがあります。
- パソコンや計測器及び充電器等の電子機器や精密機器の中には携帯発電機が供給出来る電圧よりも均一な電圧供給を必要とするものがあり、使用できない場合があります。
- 使用される電気機器や周囲にある電気機器が発電機の電磁ノイズの影響を受ける場合があります。影響を受けないよう、十分に離してお使いください。
- 医療機器に関しましては事前に医療機関に確認した上で使用してください。

要 点

使用可能範囲を超えた場合、過負荷ランプ (赤色) が点灯します。
使用する電気機器の容量を改めて確認してください。